

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3年 2月 25日

事業所名：児童発達支援センターネウボラロツ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動によってグループを分けたりしている。	言語聴覚士や看護師の配置をすとも個別支援を検討していく
	2	職員の配置数は適切であるか	○		基準より多めに配置	保育士。児童指導員に限らず作業療法士・理学療法士等専門職の雇用も検討していく
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		各部屋に時間の構造化や活動の構造化を分かりやすく視覚支援している	発達状況に合わせて、言葉の理解ができてきた子どもたちにも画一的な支援にならないように個別化も検討する。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		コロナウィルスの飛沫予防もありおもちゃや生活用具などアルコールの塗布を毎日実施	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		利用者の就業前後に引継ぎの確認	個別のカンファレンスを嘱託医に協力してもらい検討会を実施する。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		職員ミーティングで申し送る	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		公開している	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後第三者の評価も検討していく
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		発達・制度・虐待・療育で使うリトミックなど毎月内部研修を実施	感染予防のために外部研修を受講しなかったので次年度は積極的に参加を検討

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		発達相談の結果を相談員が伝えたり子どもの状況についてクラスでミーティングしている	児童発達支援管理責任者と保護者の相談や支援計画など個人情報に気をつけて閲覧できるように仕組みを作る
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		新版K式発達検査、M-CHATの活用	共同注意がとれないお子様へのアセスメントや感覚過敏のお子様のアセスメントツールの検討
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		子どもの行動目標を具体的に記入している	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○		クラスでのミーティングで伝えることが多い	職員が閲覧できやすいような環境を個人情報に気を付けて整えることを検討
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員間で月に1回。クラス単位で立案と反省を日々している	フィードバックがもらえるスーパーバイズの検討
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		毎月、研修時に内容の実施研修などもしている	
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		クラスのミーティングで話し合い、児童発達支援管理責任者が聞くようにしている	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		クラス単位で実施している。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		クラス単位で話し合い、参加できない職員は申し送りを記入している	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		個人の経過支援を記載している	個別に職員がノートに記載していた内容もあった為、重要事項引き継ぎ書を作成して就業前後に確認を徹底している
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		発達相談を実施しており、進路の相談等も実施	
22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか					

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		難しいケースでは主治医の意見を聞くようにしている	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		て機関とネットワークを作って学習会を実施している	
	25	(放課後等デイサービスののみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		引き継ぎ書を作成して保護者に同意をもらい保健師と転園先に情報提供している	
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		つなぎ愛シート作成など一緒に会議に参加している	
	30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	31	(放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	内部研修が多く今年度は実施できず	子ども部会などを活用して連携していくことを検討
33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		地域の保育園に交流させてもらっていたが、コロナ感染予防の観点で実施できず。次年度検討	

	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			業務が多忙の時は、参加できないこともあり施設長以外でも参加の検討
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		相談ノートや、個別相談、登降児の引継ぎを実施	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		保護者の学習会を定期的実施している	
保護者への説明責任等	37	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明をして同意をいただいている	
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○		個別に相談時間を設けて家庭での様子も含めて実施している	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		必要に応じて電話・面接・ノート等で実施している	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者の学習会を主催している	
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		必要に応じて電話・面接・ノート等で実施している	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		法人のお便り、クラスの活動なども毎月発行している	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		保護者の同意を得ている	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		視覚支援や、保護者に合わせて配慮している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		近所へクリスマスカードを子どもと作成して配布している	感染が落ち着いたら交流できることを企画を検討

非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		災害時のマニュアルは作成できている	生活場面でのマニュアルが作成されていなかったため、作成中
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月1回実施	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		保護者から用紙を提出してもらっており、てんかんの対応は掲示している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		トレイ、食器なども別の色や柄にしている。また名札もつけて2重チェックしている	
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		会議で必ず振り返りを行っている	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止月間に、虐待について必ず研修している	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			危険行動を理解できていない子どもの対応について検討していくことが増えてきた

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。